

令和4年度 学生募集要項（編入学）

【医学科】第2年次編入学

※新型コロナウイルスの感染状況等により、本学試験の日程、実施方法及び
選抜方法が変更となる可能性があります。
変更があり次第、本学WEBサイトにて告知いたします。



旭川医科大学医学部

アドミッション・ポリシー（入学者受入れ方針）【学部】

医師・看護職者としての適性とともに関心を持ち、自らが問題を見つけ解決する意欲と行動力を持つ学生

【旭川医科大学の求める学生像】

I 医師・看護職者としての適性

- 全ての生命の尊厳を重んじる学生
- 社会的規範・道徳に沿って、自らの行動を律することができる学生
- 他者を尊重し、他者を思いやる心を持つ学生
- 多様な人々と良好な関係を築くことができる学生
- 幅広い教養を身につける努力をしている学生
- 最新の知識や技術を身につけるため、学び続ける学生
- チーム医療を実践するための素養を備えた学生

II 地域社会・国際社会への関心

- 自らの居住地及びその住民に対して愛着を持つ学生
- 自らが所属する地域共同体のみならず、国際的視野を持ち、社会全体に貢献する志を有する学生

III 自らが問題を見つけ解決する意欲と行動力

- 直面する問題に対し、広く世界を俯瞰し、自らが持つ知識・技能を論理的に応用することで、的確に課題を発見し、解決しようと行動できる学生

【入学者に求める資質等】

（関心・意欲、態度）

将来医師・看護職者として社会に貢献する高い志を持ち、他者に配慮し、自らを律して行動できる人

（知識・技能）

医学又は看護学を学ぶために必要な基礎学力を有し、課題発見能力・応用力を備えた人

（思考力・判断力・表現力）

課題を発見し解決するための基礎となる論理的な思考力・判断力を備え、高度なコミュニケーション能力の基礎となる教養と口頭・文章表現力を持つ人

（主体性・多様性・協働性）

高等学校等での総合学習や課外活動などを通じて周囲の人と良好な関係を築くことができる協調性を備え、多様な人々と協働するための自己分析能力や、主体的な活動の経験を有する人

高等学校等までの各教科において、以下の能力を身につけていることを望みます。

（国語）

良好な人間関係を形成するために、日本語の内容を正確に理解し、自らの考えを適切に表現するとともに他者の考えを正しく理解できること

（地理歴史・公民）

一般社会において主体的に生きるために、良識ある公民として行動できること

（数学）

基礎的知識の理解と習得に加え、身の回りの事象を数学的に考察できるとともに、数学的論拠に基づいて判断できること

（理科）

身の回りの事象を自らの知識に基づいて科学的に判断するために、広く自然科学全般について深く洞察できること

（英語）

将来国際レベルで学術情報の収集・発信を行うことができるよう、英語の内容を正確に理解し、身近な話題や興味関心のあるテーマについて自らの考えを適切に表現できること

【入学者選抜の基本方針】

各選抜区分における選抜方法及び主要評価項目等は以下のとおりです。

選抜区分	選抜方法	主要評価項目					
		知識・技能	思考力・判断力・表現力	関心・意欲、態度	主体性・多様性・協働性		
医学科	一般選抜 (前期日程、後期日程)	大学入学共通テスト	○	○		「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を備えた者を重視して選抜する。	
		個別学力検査	○	○			
		面接試験及び調査書等			○		○
	総合型選抜 (国際医療人特別選抜)	大学入学共通テスト	○	○		学力等とともに、将来、本学をグローバルに発展させるために、志を高く持ち生涯に亘って学修を続け、国際医療に貢献する強い意欲を持っている者を選抜する。	
		課題論文試験	○	○			
		面接試験及び調査書等			○		○
	総合型選抜 (北海道特別選抜)	大学入学共通テスト	○	○		学力等とともに、将来、医学の分野で北海道の医療及び社会に貢献する強い意欲を持っている者を選抜する。	
		課題論文試験	○	○			
		面接試験及び調査書等			○		○
	学校推薦型選抜 (道北・道東特別選抜)	大学入学共通テスト	○	○		学力等とともに、将来、北海道の上川中部を除く道北、道東並びに北空知及び中空知地域における医療に貢献する強い意欲がある者を選抜する。	
		課題論文試験	○	○			
		面接試験及び調査書等			○		○
	私費外国人留学生選抜	個別学力検査	○	○		出身学校が発行する成績証明書の内容、独立行政法人日本学生支援機構が実施する「日本留学試験」の成績を総合的に評価する。	
		面接試験			○		○
	第2年次編入学	個別学力検査	○	○		大学等での学修及び社会経験により身につけた資質等を評価する。学力等とともに、「国際医療人枠」では、将来、本学をグローバルに発展させるために、志を高く持ち生涯に亘って学修を続け、国際医療に貢献する強い意欲のある者を選抜する。「地域枠」では、北海道の地域医療を理解し、将来北海道の医療に貢献する強い意欲のある者を選抜する。	
		面接試験			○		○
	看護学科	一般選抜 (前期日程)	大学入学共通テスト	○	○		「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を備えた者を重視して選抜する。
			小論文試験	○	○		
面接試験及び調査書等					○	○	
一般選抜 (後期日程)		大学入学共通テスト	○	○		「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を備えた者を重視して選抜する。	
		面接試験及び調査書等			○		○
学校推薦型選抜		面接試験及び調査書等	○	○	○	○	能力及び適性等を総合的に評価するとともに、看護学に関する学修意欲が特に強く、将来は看護の専門分野における実務・指導に携わりたいことを決意している者を選抜する。
私費外国人留学生選抜		個別学力検査	○	○		出身学校が発行する成績証明書の内容、独立行政法人日本学生支援機構が実施する「日本留学試験」の成績を総合的に評価する。	
		面接試験			○		○

本学のアドミッション・ポリシーは、ディプロマ・ポリシー（学位授与の方針）、カリキュラム・ポリシー（教育課程編成・実施の方針）に基づいて定めております。本学の教育目標・教育理念、ディプロマ・ポリシー、カリキュラム・ポリシーについては、本学 WEB サイトを参照してください。

目次

1	趣旨・募集人員・入試日程・出願資格・選抜方法 …	1
2	出願方法 ……………	4
3	注意事項 ……………	5
4	合格発表 ……………	7
5	入学手続 ……………	7
6	入学料及び授業料 ……………	8
7	その他 ……………	8
8	試験会場 ……………	9

添付書類

- 1 志願票・写真票・受験票・検定料振込証明書台紙
- 2 自己推薦書
- 4 推薦書
- 6-1 国際医療への貢献及び卒後臨床研修確約・確認書
- 6-2 地域医療への貢献及び卒後臨床研修確約・確認書
- 7 宛名票
- 8 振込依頼書

I 入学願書等提出用封筒（角形2号）

II 受験票送付用封筒（長形3号）

1 趣旨・募集人員・入試日程・出願資格・選抜方法

1. 趣旨

近年の医学・医療は、高度に専門化された知見を集積するだけでなく、多様な学問分野の知識を必要とする学際的傾向を強めており、広く関連分野の学問領域と連携・融合しつつあります。

このような学術的潮流に対応するため、本学では、医学以外の専門分野で学んだ知識を医学に生かすことができ、かつ、高い倫理観と確固たる目的意識を持った優秀な人材に対し、医学教育の門戸を開き、将来の医学研究、医学教育、医療の担い手の育成に取り組んでいます。

【国際医療人枠】

旭川医科大学は教育理念・目標に「教育、研究、医療活動を通じて国際社会の発展に寄与する医療人の育成」を掲げています。このコンセプトに沿って、本学ではグローバルな医師養成に力点を置く医学教育改革を進め、特に以下に示す能力を持つ人材育成に取り組んでいます。

このため、将来、旭川医科大学をグローバルに発展させるために、志を高く持ち生涯に亘って学修を続け、国際医療に貢献する強い意欲のある学生に入学してもらいたいと考えております。

1. 世界水準の医療を実践するために、国際的視野にたって、絶えず最新・最良の知識や技術を修得しつつ、臨床医として患者を診療・ケアできる能力
2. 最先端の医療や医学研究を国際的にリードするために、現状の医療・医学の問題点を抽出し、これを研究解決し、その成果を国際的に発信していく能力
3. 世界の各地における地域医療の問題を抽出し、その解決のために医療のみならず保健・福祉を含めた地域医療を向上させる能力

【地域枠】

北海道には医師が不足している地域が多く存在し、本学卒業生が道内に残って活躍することが道民から強く求められています。そこで、北海道の地域医療に関心を持ち、医師としての適性ととも、より本学のアドミッション・ポリシー（入学者受入れ方針）に沿った北海道出身の学生に入学してもらいたいと考えています。

このため、北海道の地域医療を理解し、将来北海道の医療に貢献する強い意志のある者を選抜することとし、意欲、能力、適性、将来性の視点から選抜を実施します。

2. 募集人員

(名)

学科	入学定員	募集人員	
		国際医療人枠	地域枠
医学科	10	5	5

※各募集枠いずれかにおいて合格者が募集人員に満たない場合、その欠員は入学定員内で調整します。

3. 入試日程

- 出願は、郵送でのみ受け付けています。
- 出願期間の最終日は、書類必着日を表し、当該日の17:00までです。
- 合格者には速達郵便で「合格通知書」を送付するとともに、合格者の受験番号を本学WEBサイトに掲載します。
なお、電話等による合否の照会には一切応じません。

●医学科第2年次編入学

	出願期間	試験日	合格発表日時
第1次選抜	令和3年7月21日(水)～令和3年7月29日(木)	令和3年8月21日(土)	令和3年9月3日(金) 10:00
第2次選抜	—————	令和3年9月25日(土)	令和3年10月14日(木) 10:00

4. 出願資格及び要件

- (1) 大学を卒業した者又は令和4年3月31日までに卒業見込みの者
ただし、医学部医学科の卒業生及び在学者を除く。
 - (2) 学校教育法第104条第7項の規定により学士の学位を授与された者又は令和4年3月31日までに授与見込みの者
 - (3) 大学院修士課程又は博士課程を修了した者又は令和4年3月31日までに修了見込みの者
ただし、医学部医学科の卒業生及び在学者を除く。
 - (4) 外国において学校教育における16年の課程を修了した者又は令和4年3月31日までに修了見込みの者
 - (5) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者又は令和4年3月31日までに修了見込みの者
 - (6) 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者又は令和4年3月31日までに修了見込みの者
 - (7) 外国の大学その他の外国の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。）において、修業年限が3年以上である課程を修了すること（当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって前号の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。）により、学士の学位に相当する学位を授与された者又は令和4年3月31日までに学位授与見込みの者
 - (8) 国際医療人枠に志願できる者は、上記(1)～(7)のいずれかに該当し、「国際医療への貢献及び卒業後臨床研修確約・確認書（添付書類6-1）」の提出ができる者
 - (9) 地域枠に志願できる者は、上記(1)～(3)のいずれかに該当し、かつ、次の①、②の全ての要件を満たす者
 - ① 北海道に所在する高等学校又は大学の卒業生で、将来、北海道の地域医療に貢献する強い意欲のある者
 - ② 「地域医療への貢献及び卒業後臨床研修確約・確認書（添付書類6-2）」の提出ができる者
- ※出願資格(7)で出願しようとする者は、出願期間の10日前までに本学入試課まで提出書類について照会願います。

5. 入学者選抜方法

(1) 第1次選抜

学力試験（生命科学、英語）の合計点で判定し、国際医療人枠及び地域枠それぞれ募集人員の3倍程度を第1次選抜合格者とします。ただし、合計点が受験者全員の平均点未満の者は合格対象者としません。

●配点

生命科学	英語	合計点
300	100	400

※合格者の最下位に同点者が複数人いる場合は、同点者全員を第1次選抜合格者とします。

※「生命科学」の出題内容は、大学教養課程修了程度の内容に加え、令和3年度本学医学科第1年次までに開講されている科目（本学の医学教育カリキュラムの概要については、<https://www.asahikawa-med.ac.jp/index.php?f=campus+finishing>参照）の基本的内容を含むものとする。

(2) 第2次選抜

第1次選抜の合格者に対して面接試験を実施し、面接試験の評価点及び第1次選抜の学力試験の成績を総合的に審査し、判定します。

なお、面接の評価が著しく低い場合は、不合格となる場合があります。

●評価項目

試験科目	評価項目
個人面接	大学等での学修及び社会経験により身につけた論理的コミュニケーション能力、意欲、課題発見能力、協働性、知識・技能、応用力等を問う。 特に、「国際医療人枠」では、将来、本学をグローバルに発展させていくために、志を高く持ち生涯に亘って学修を続け、国際医療に貢献する強い意欲のある者を選抜する。 「地域枠」では、北海道の地域医療を理解し、将来北海道の医療に貢献する強い意欲のある者を選抜する。

●配点

面接評価点
100

●同点者の順位決定基準

国際医療人枠及び地域枠の各合格枠における合格対象者の末位に同点者がいる場合は、個人面接の得点の高い順とし、なお同点の場合は「生命科学」の得点の高い順とします。

●成績証明書等の扱い

成績証明書・推薦書・自己推薦書は、面接の際の参考資料とします。

6. 試験日・試験時間

	試験日	科目等	時間
第1次選抜	令和3年8月21日(土)	集合時間	9:00まで
		諸注意	9:15~9:30(15分)
		生命科学	9:30~11:30(120分)
		英語	13:00~14:30(90分)
第2次選抜	令和3年9月25日(土)	集合時間	9:00まで
		諸注意	9:30~9:45(15分)
		個人面接	9:45~

2 出願方法

1. 出願書類

出願書類		注意事項	確認
1. 志願票	添付書類：Ⅰ A票	写真を貼付（縦4cm×横3cm白黒又はカラー3か月以内に撮影したもの）	
2. 写真票	添付書類：Ⅰ B票	写真を貼付（縦4cm×横3cm白黒又はカラー3か月以内に撮影したもの）	
3. 受験票	添付書類：Ⅰ C票	入学願書受付後に、受験番号を記入して本人宛に送付します。	
4. 入学検定料振込証明書台紙	添付書類：Ⅰ D票	志願者氏名を記入し、検定料を納付した際に交付される「入学検定料振込証明書」を指定欄に貼付してください。	
5. 自己推薦書	添付書類：Ⅱ	この要項に添付の所定の用紙「自己推薦書」を使用して、提出してください。国際医療又は地域医療への貢献に関する内容とします。	
6. 推薦書	添付書類：Ⅳ	大学又は大学院の指導教員（指導教員に依頼できない場合は、志願者の人格、素行、研究意欲などを熟知している教員等）による志願者の人物評価を含めた推薦書（作成者が厳封したもの）を提出してください。国際医療又は地域医療への貢献に関する内容とします。 なお、この要項に添付の「推薦書記入要項」を参照のうえ、所定の用紙「推薦書」とともに推薦者に依頼してください。 また、外国語で記入する場合は、必ず日本語も推薦者が作成し、推薦書に同封してください。	
7. 成績証明書		出身大学（学部）長が作成し、厳封したものとします。 大学院在学中又は修了者は、大学の成績証明書の他に大学院の成績証明書（当該研究科の長が作成し、厳封したもの）も併せて提出してください。 なお、令和4年3月31日までに卒業見込み又は修了見込みの者は、出願時点での成績証明書とします。 また、出願資格(2)による出願者の成績証明書については、学位申請時に提出した成績証明書と同様のものを提出してください。	
8. 卒業（見込み）証明書		出身大学（学部）長が作成したものとします。 大学院在学中又は修了者は、大学の卒業証明書の他に大学院在学、修了見込み又は修了証明書（当該研究科の長が作成したもの）も併せて提出してください。 なお、令和4年3月31日までに卒業見込み又は修了見込みの者は、卒業（修了）見込み証明書とします。 また、出願資格(2)による出願者については、学位授与証明書を提出してください。 外国の大学を卒業した者及び卒業見込みの者は、小学校（初等教育）から出願時までの学歴を添付（様式任意）してください。	
9. 学位授与（見込）証明書及び認証評価を受けたことを証明する書類		出願資格(7)に該当する者は、出身大学（学部）の長が作成した学位授与（見込）証明書及び出身大学が教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたことを証明する書類を提出してください。	
10. 高等学校等卒業証明書		地域枠志願者のみ提出してください。出身高等学校等の長が作成したものとします。ただし、北海道に所在する大学を卒業した者は提出する必要はありません。	
11. 卒後臨床研修確約・確認書	添付書類：Ⅵ	志願する募集枠により添付書類は相違します。	
12. 受験票送付用封筒	添付書類：Ⅱ	氏名、住所、郵便番号を記入し、指定された箇所に534円分の切手を3枚程度で、不足なく貼ってください	
13. 宛名票	添付書類：Ⅶ	氏名、住所、郵便番号を記入してください。	

2. 出願手続

- 入学検定料 30,000円（銀行振込）
 - ・ 最寄の金融機関の窓口にて、添付の「振込依頼書」（添付書類：Ⅲ）により納入期間内に納付してください（必ず検定料収納印を受けてください）。
 - 株式会社ゆうちょ銀行及びATM（現金自動預払機）の利用はできません。
 - ・ 既納の入学検定料は、いかなる理由があっても返還できません。
- 検定料納入期間 令和3年7月14日(水)～令和3年7月29日(木)
- 出願方法 出願書類は本学所定の入学願書等提出用封筒（添付書類：Ⅰ）に一括して入れ、出願期間内必着で、必ず「速達・簡易書留」扱いで本学に提出してください。なお、簡易書留でない場合は受理できません。
- 出願書類提出先 〒078-8510 旭川市緑が丘東2条1丁目1番1号 旭川医科大学入試課
- 受験票 試験期日の5日前までに受験票が届かない場合は、至急本学入試課まで連絡してください。

3

注意事項

1. 出願について

●書類関係（全般）

- 各提出書類の記載内容に相違がないよう、十分に注意・確認をしてください。
- 出願書類に不備がある場合は、受け付けできないことがあります。
- 太線内の各項目を、黒のボールペンか黒インクを使用して、楷書で丁寧に記入してください。
なお、※印の欄は記入しないでください。
- 一旦受理した書類は、いかなる理由があっても返却できません。
- 出願書類は本学所定の入学願書等提出用封筒に一括して入れ、出願期間内に本学へ必着するよう提出してください。
- 志願票、写真票に貼付する写真（縦4cm×横3cm、正面向き、上半身、脱帽のもの）は、出願日前3か月以内に撮影のものを、裏面に氏名を明記したうえで指定欄に貼付してください。
- 氏名、生年月日は、戸籍上のものを記入してください。
- 改姓（名）等により成績証明書等の氏名が異なっている場合は、改姓（名）をした日付と新旧姓（名）を、志願者本人が記した書面（様式任意）を添付してください。
- 訂正する場合は、二重線で消し、余白部分に正しく記入してください。訂正印は必要ありません。
- 記入事項は、省略しないで正確に記入してください。
- 出願書類に虚偽の記載があることが判明した場合、その他不正の事実が認められた場合は、入学後であっても入学許可を取り消すことがあります。

●書類関係（志願票）

- 本人の連絡先欄の住所は、出願後の照会に必要なため、変更があった場合は直ちに申し出てください。
- 履歴事項の年月は和暦で記入し、学歴・職歴については、予備校・自宅学習・家事手伝い等も含め、空白期間のないように記入してください。

2. 受験について

●試験場及び試験室への入室時間

- 試験当日は、第1次、第2次選抜ともに午前8時15分から試験場内に入ることができます。
- 第1次選抜時は、学力試験開始後30分以上遅刻した場合は、原則として受験できません。
第2次選抜時は、集合時間までに入室していない場合は、原則として受験できません。
- 入室時間になるまで、受験者控室又は指示された場所で待機してもらう場合がありますので、案内掲示等に従ってください。

●昼食

- 試験当日は、受付後から試験終了まで試験場の指定範囲外へは出られません。昼食は各自持参してください。

●持物

- 試験当日は、受験票を必ず持参してください。受験票裏面には、「受験者心得」が記載されているので、よく読んでおいてください。
- 受験票を紛失または忘れた場合は、試験室へ入室する前に、係員へ申し出てください。
- 試験当日は筆記用具を持参してください。上履きは必要ありません。

●試験に関する注意事項

- 試験場内の見取図及び受験上の注意等は、以下のとおり掲示しますので、当日試験場内に入るまでに確認してください。なお、各日程とも試験当日以外の試験場内への立ち入りは禁止します。
第1次選抜 令和3年 8月20日(金) 午後1時から本学講義実習棟学生玄関前に掲示
第2次選抜 令和3年 9月24日(金) 午後1時から本学看護学科棟正面玄関前に掲示
- 携帯電話、スマートフォン、腕時計型端末及び音楽プレーヤー等のすべての電子機器は、試験場に入る前にアラームを解除したうえで電源を切り、かばんにしまって身につけないでください。これらの電子機器を係員の許可無く試験場内で使用することはできません（昼休みも含む）。また、使用した場合や鳴動した場合は不正行為となる場合がありますので、十分に注意してください。
- 試験中は、鉛筆、シャープペンシル、消しゴム、鉛筆削り（電動式を除く）、時計（計時機能だけのもの）、受験票及びその他本学が指定したものを机上に置くことはできません。
- 受験者が不正行為を行ったと本学が判断した場合は、それ以降の受験は認められず失格となります。
- 第1次選抜で実施する学力試験（生命科学・英語）及び第2次選抜で実施する面接の1科目でも受験しなかった場合は合格候補者とならず、また、それ以降の科目等の受験も認めません。

- ・学力試験途中の退室は認めません。また、試験終了後も、答案等の確認が完了し、監督者の指示があるまでは帰宅できません。帰路の公共交通機関等の利用計画は、余裕をもって立ててください。
- ・本学は敷地内全面禁煙となっており、喫煙はできません。
- ・宿泊施設については本学では斡旋しておりませんので、最寄りの旅行代理店等にお問い合わせください。
- ・災害、感染症の拡大等、不測の事態が発生した場合は、試験日程等を変更することがあります。その場合は、本学WEBサイト（裏表紙のお問合せ先参照）に、情報を随時掲載して連絡しますので、あらかじめご承知をお願いします。
- ・志願者が、学校保健安全法で出席の停止が定められている学校感染症（第一種：新型コロナウイルス、第二種：麻疹、風疹、インフルエンザなど）に罹患し治癒していない場合、入学試験の受験はできませんので、ご注意ください。なお、追試験等の特別措置は予定しておりません。
- ・新型コロナウイルス感染症に対応した試験実施の方針及び受験者に対する要請事項等については、本学WEBサイトに掲載の、「旭川医科大学入学者選抜試験実施ガイドライン」を確認してください。

3. 受験に際し、特別な配慮を希望する方へ

疾病・負傷や身体障がいのために、解答方法、試験室、座席及び所持品等について、特別な配慮を希望する方は、出願期間開始日の2週間前までに、申請書（様式任意）に医師の診断書等を添付して申し出てください。申し出内容を確認のうえ、試験の公平性を確保できる範囲で配慮可能な方法を検討します。

また、入学後の学習や学生生活などについては通年で相談に応じています。

【申請書の内容例】

- (1) 病気・負傷や障がい等の種類・程度
- (2) 受験上特別な配慮を希望する事項
- (3) 修学上特別な配慮を希望する事項
- (4) 高等学校等でとられていた特別措置
- (5) 日常生活の状況

4. 個人情報の取扱いについて

本学が保有する個人情報は「独立行政法人の保有する個人情報の保護に関する法律」等の法令を遵守するとともに、「旭川医科大学個人情報管理規程」に基づき、次のとおり、個人情報の保護に万全を期しています。

また、入学試験にかかる出願書類等及び入学に必要な関係書類が、志願者から提出された時点で、以下の内容について志願者本人から同意を得たものとみなします。

- (1) 入学志願者から得られた出願書類等に記載されている個人情報については、本学の入学者選抜、入学後の学籍管理等諸業務、入学者選抜方法にかかる調査・研究及びこれらに関連する業務を行うために利用します。
- (2) (1)の個人情報のうち入学手続を完了した者の情報を、本学学生会及び同窓会等からの連絡に使用します。また、「卒業臨床研修確約・確認書」については、本学が、卒業後の動向を確認する為に利用することがあります。

5. 入学試験個人成績等の開示について

受験生本人からの申請に限り開示します。なお、申請に際しては、本学が実施する入学試験の受験票が必要となりますので、紛失しないよう、大切に保管してください。

- (1) 申請受付開始は試験実施翌年度の4月です。詳細は本学WEBサイトで案内いたします。
- (2) 本学WEBサイトの案内に従い、ダウンロードした申請書に記載して、必ず郵送で申請してください。

【入試成績の開示請求について】

https://www.asahikawa-med.ac.jp/bureau/nyusi/contents/result_disclosure.php

6. 試験実施に関する情報及び問合せ先

試験実施に関する情報は、試験前日又は当日に本学WEBサイト（裏表紙記載のお問合せ先参照）で公開しますので、必ず確認してください。

4 合格発表

- (1) 第1次選抜合格者にはレターパックで「第1次選抜合格通知書」を郵送し、第1次選抜合格者の受験番号を本学WEBサイトに掲載します。
- (2) 合格者にはレターパックで「合格通知書」を郵送するとともに、合格者の受験番号を本学WEBサイトに掲載します。
なお、合格者には入学手続きに関する書類一式も併せて送付します。
- (3) 判定結果について、電話等による問い合わせには一切お答えできません。
- (4) 合格者の入学辞退等により募集人員に欠員が生じた場合は、募集枠ごとに追加合格を行います。それでも各募集枠いずれかにおいて合格者が募集人員に満たない場合、その欠員は入学定員内で調整します。
 - ・通知方法
追加合格者には、志願票に記載の本人の連絡先へ電話により連絡します。
 - ・通知期日
令和3年10月22日(金)午前9時～

5 入学手続き

1. 入学手続き

- (1) 合格者は、(2)の入学手続き期間内に、(3)記載の入学料を納付し、入学手続きに必要な書類を提出し、入学手続きを完了してください。入学手続き期間内に手続きを完了しなかった場合は、入学を辞退したものと取り扱います。
- (2) 入学手続き期間
 - ・持参の場合
令和3年10月15日(金)～令和3年10月21日(木) 午前9時～午後5時
※10月16日(土)及び10月17日(日)は持参による受け付けはできません。
 - ・郵送の場合
令和3年10月21日(木) 午後5時まで(必着)
※追加合格者の入学手続き期間については、該当者に別途お知らせいたします。
- (3) 入学手続きに必要な書類等
 - ・入学料の納付
 - ・受験票
- (4) 他大学に在籍している場合の入学手続きに際しての留意事項
 - ・本学入学の際、同時に他の大学にも在籍することは、少なくとも本学の修学目的は達成できないと判断されますので、入学時には「退学証明書」の提出が必要です。入学前までに在籍中の大学で退学の手続きを完了してください。退学証明書の提出時期や詳細については、本学入試課までにお問い合わせください。

2. 入学辞退

入学手続き完了後、特別の事情が生じ入学を辞退する場合は、「入学辞退願」(様式任意)にその理由を付して、早急に本学学長に願い出てください。この願い出により、相当な理由があると本学学長が認めた場合には、入学辞退を許可することがあります。

なお、納付した入学料及び提出書類等は、いかなる理由があっても返還できません。

6 入学料及び授業料

1. 学生納付金

- (1) 入学料（予定額） 282,000円
- (2) 授業料（予定額） 267,900円（前期分） 535,800円（年額）
 - ・上記の納付金は予定額であり、入学時及び在学中に学生納付金の改定が行われた場合には、改定時から新たな納付金が適用されます。
 - ・授業料の納付の時期については、前期は4月、後期は10月です。ただし、入学日を含む期は、さらに1か月後になります。なお、希望により前期分の納付の際に、後期分も併せて納付することができます。
 - ・入学料及び授業料の納付方法については、合格者に別途通知します。
 - ・既納の入学料は、いかなる理由があっても返還できません。

7 その他

1. 既修得単位の認定

大学等において修得した授業科目の単位は、その授業科目が本学の授業科目に相当すると認められた場合は、本学の授業科目を履修したものととして認定されます（<https://www.asahikawa-med.ac.jp/index.php?f=campus+finishing> 参照）。

2. 修業年限及び卒業の要件等

第2年次編入学生の修業年限は5年とし、在学期間は10年を超えることはできません。

卒業の要件は、5年以上在学し、入学時に認定された既修得単位と合わせて本学所定の単位を修得することが必要です（<https://www.asahikawa-med.ac.jp/index.php?f=campus+finishing>参照）。

3. 国際医療人枠についての留意点

- (1) 外部英語試験の受験
在学中、年1回の受験を義務づけており、その受験料を助成します。
- (2) 語学研修、海外留学等
在学中の1か月～2か月、海外留学等を義務づけており、その費用の一部を助成します。
- (3) 米国で受験するUSMLEのSTEP2～STEP3受験の資金を貸与します。
なお、米国医師国家試験に合格した場合の貸与資金の免除も検討しています。

上記、(1)外部英語試験の受験料及び(2)語学研修、海外留学等の費用助成は、在籍中5年間で1人当たり最大50万円。

お問合せ先

旭川医科大学事務局入試課入学試験係
〒078-8510 旭川市緑が丘東2条1丁目1番1号
TEL : 0166-68-2214 (直通) (平日9:00~17:00)
<https://www.asahikawa-med.ac.jp/bureau/nyusi/>

